

業 務 の 名 称	無動力自動開閉ゲートを活用した既存越流堤の可動堰化技術に関する研究開発
業 務 概 要	本委託研究は、越流堤に、洪水時に人為操作を必要としない転倒ゲート（無動力自動開閉ゲート）を設置する構造の実用化を目的として、河川水位に応じた開閉と越流の制御を可能とする最適なゲート形状やゲートの基礎構造、扉体の構成部品等の構造を検討するものである。また、越流堤の天端工、堰柱、減勢工、被覆工等の最適構造及び設計方法や施工方法、保守管理方法を検討するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 佐藤 寿延 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和8年5月11日
契 約 業 者 名	株式会社建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契 約 金 額（税 込 み）	¥8,613,000
予 定 価 格（税 込 み）	¥8,613,000-
随意契約によることとした理由	本委託研究については、国土交通省水管理・国土保全局により設置された学識経験者等からなる河川技術評価委員会において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準に基づき審査された結果、令和7年1月、本研究課題及び委託先（株式会社建設技術研究所加谷一人を研究代表者とする研究グループ）が選定されたものであり、令和8年2月に同会議で中間評価が行われ、研究の継続が妥当であると評価されたものである。なお、令和8年2月の中間評価結果等については、国土交通省水管理・国土保全局ホームページ等で詳細に公表されている。 以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	-
履 行 期 間（自）	令和8年5月12日
履 行 期 間（至）	令和9年3月26日
落 札 率	-
再 就 職 の 役 員 の 数	-
備 考	